

曾於市出身のトップアスリートたちが、プロ野球をはじめ、多くのスポーツにおいて、素晴らしい活躍を見せてくれています。

しかし、一方で曾於市の子どもの体力は厳しい状況にあります。スポーツ少年団や部活動の加入率も年々低下傾向にあります。

今回は、体力が心配な子どもたちについて平成27年度全国体力・運動能力調査の結果をもとに、その実態をお知らせします。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査とは？

全国体力・運動能力調査は、国や教育委員会が子どもたちの体力の実態を把握し、体育や健康に関する指導に役立てることを目的に毎年実施している調査です。

対象学年は、小学5年生と中学2年生です。

曾於市の子どもの体力は大丈夫？

【体力・運動能力調査】（国・県・市の平均値）

【小学5年生男子】 ※↑…国の平均を上回っている

	国	県	曾於市
握力 (kg)	16.45	16.46	↑ 17.35
反復横跳び (回)	41.60	40.67	41.56
20 mシャトルラン (回)	51.64	49.15	49.12
50 m走 (秒)	9.38	9.40	↑ 9.32
立ち幅跳び (cm)	151.24	151.67	↑ 152.82
ソフトボール投げ (m)	22.52	23.36	↑ 22.62

【小学5年生女子】 ※↑…国の平均を上回っている

	国	県	曾於市
握力 (kg)	16.05	16.13	↑ 17.51
反復横跳び (回)	39.55	38.93	↑ 40.27
20 mシャトルラン (回)	40.69	39.99	38.53
50 m走 (秒)	9.62	9.60	9.63
立ち幅跳び (cm)	144.77	146.35	↑ 146.38
ソフトボール投げ (m)	13.77	14.34	↑ 14.81

【中学2年生男子】 ※↑…国の平均を上回っている

	国	県	曾於市
握力 (kg)	28.93	28.36	28.62
反復横跳び (回)	51.62	50.94	49.41
持久走 (秒)	392.63	397.89	401.28
50 m走 (秒)	8.01	8.12	8.31
立ち幅跳び (cm)	194.05	193.19	186.96
ハンドボール投げ (m)	20.65	20.52	20.16

【中学2年生女子】 ※↑…国の平均を上回っている

	国	県	曾於市
握力 (kg)	23.68	23.54	23.53
反復横跳び (回)	46.09	45.64	45.16
持久走 (秒)	290.03	290.31	295.50
50 m走 (秒)	8.84	8.94	9.16
立ち幅跳び (cm)	167.28	167.25	157.47
ハンドボール投げ (m)	12.83	12.96	12.58

【分析・考察】

小学5年生は男女ともに、多くの種目で全国平均並みかそれを超える結果を出していますが、持久力を測るシャトルランは、全国平均に達していません。昨年に引き続き持久力に大きな課題があるようです。

中学2年生は男女ともに、多くの種目が全国平均以下となっています。特に50 m走の落ち込みが大きく、走力・持久力の向上が最大の課題といえます。

どうして体力は必要なのか？

意図的に体を動かすことによって得られる体力は人間の活動の源です。病気への抵抗力を高め、健康の維持に役立つほか、意欲や気力の充実に大きく関わっており、人間の知力や精神力の発達を支える基本的な要素といえます。それが証拠に体力調査で上位の県は、学力も上位にあります。



人間がより豊かで充実した人生を送るためにも体力はなくてはならないものです。そして、体力の基礎は、主に子ども期に形成されます。子どもに必要なものは、テレビやゲームではなく、身体を動かすことです。

家庭でも、意識的に体力づくりに取り組ませましょう。

お口の健康は大丈夫ですか？

毎年小中学校で実施される歯科検診の結果、本市の子どもたちは、小学校で35・5%、中学校で20・2%がむし歯の保有者でした。

全国平均は小学生が26・3%、中学生が18・54%となっていますので、本市の子どもたちのお口の健康が十分でない状況がわかります。

むし歯の子どもたちには、むし歯治療勧告書を渡して、歯医者さんでの受診をお願いしています。が、昨年11月の段階で治療率は48・8%に留まり、むし歯保有者の半分にも達していない状況です。

地域別の治療率は、末吉地区が44・8%、大隅地区が42・9%、財部地区が64・2%です。

むし歯は放っておいても治る病気ではなく、最悪死に至ることもある病気です。たかがむし歯と考えず、早めの治療をお願いします。

